

令和3年8月5日

Up-to-date

東放学園音響専門学校 音響芸術科 2-G

天笠 葵梨 篠田 光咲

目次

- 1 ライブを企画しようとした動機
- 2 公演概要
- 3 ブッキングリスト
- 4 アーティスト紹介
- 5 宣伝・告知
- 6 セット図
- 7 当日の流れ
- 8 反省点
- 9 まとめ（感想）

1 ライブを企画しようとした動機

過去に渋谷 CLUBCRAWL のブッキングスタッフとしてライブを開催したが、その際は上司の手を借りての開催となってしまった。

その失敗を踏まえ自分たちだけでライブを開催させようと思った。

また、渋谷 CLUBCRAWL に出演するバンドの雰囲気が自分たちの好きなバンドの系統とは違うため、そこに雰囲気が違うバンドを混ぜたら面白いものができるのではないかと思い企画した。

2 公演概要

開催日：2022年6月24日(金)

タイトル：『Up-to-date』

イベント概要：CULBCRAWL に新しい風を吹かせたるため普段出演されていない方々でのイベント

Open/Start：19:00/19:30

チケット料金：adv ¥2000 / door¥2500(1D別) 学割¥1500(1D別)

情報解禁日：2022年6月3日(金)20時

出演者：CROSSONIC

Kamisado

THE NETMAN

ine (諸事情のためキャンセル)

問い合わせ : 渋谷 CLUBCRAWL 03 - 3498-3113

会場 : 渋谷 CLUBCRAWL

※アルバイト先のためホールレンタル代無し

3 ブッキングリスト

少年のように(ノルマ無し 5人目から 50%バック)→NG

インディアカヌー(ノルマ無し 5人目から 50%バック)→NG

帝国喫茶(ノルマ無し 5人目から 50%バック)→NG

シヴァネコ(ノルマ無し 5人目から 50%バック)→NG

アフロバンク(ノルマ無し 5人目から 50%バック)→NG

ミルクマール(ノルマ無し 5人目から 50%バック)→NG

かりんちょ落書き(ノルマ無し 11人目から 50%バック)→NG

POOLS(ノルマ無し 5人目から 50%バック)→NG

ミニマムジーク (ノルマ無し 3人目から 50%バック)→NG

toronto(ノルマ無し 3人目から 50%バック)→NG

Norenn(ノルマ 4枚 10人目から 50%バック)→NG

Kamisado (ノルマ無し 5人目から 50%バック)→OK

mogari after euphoria(ノルマ無し 5人目から 50%バック)→NG

The Gonging Gong (ノルマ無し 5人目から 50%バック)→NG

Cy young (ノルマ無し 5人目から 50%バック)→NG

ine(ノルマ無し 5人目から 50%バック)→OK

No JoBs (ノルマ無し 5人目から 50%バック)→NG

LAIKA DAY DREAM (ノルマ無し 5人目から 50%バック)→NG

ティーンズ(ノルマ無し 5人目から 50%バック)→NG

chie(ノルマ無し 5人目から 50%バック)→NG

pavilion (ノルマ 5枚 11人目から 50%バック)→NG

BurnQue (ノルマ無し 5人目から 50%バック)→NG

EMPTY DRUG (ノルマ無し 5人目から 50%バック)→NG

khaki(ノルマ無し 8人目から 50%バック)→NG

THE NETMAN(ノルマ無し 5人目から 50%バック)→OK

shiol(ノルマ無し 5人目から 50%バック)→NG

CROSSONIC(ノルマ無し 8人目から 50%バック)→OK

Rudo (ノルマ無し 5人目から 50%バック) →NG
NOUGAT (ノルマ無し 5人目から 50%バック) →NG
Sisters In The Velvet (ノルマ無し 5人目から 50%バック) →NG
the Still (ノルマ無し 5人目から 50%バック) →NG

4 アーティスト紹介

CROSSONIC

ヨネザワコウスケ(Gt.Vo)ツカダコウシ(Gt)米内丈瑠(Ba)松澤(Dr)からなる東京発 4ピースバンド。自然と勇気づけられるような歌詞や勢いとフレッシュさあふれるバンド。



THE NETMAN

山本みらん(Gt.Vo)藤田大輔(Gt)オガワシン(Ba)小澤皓哉(Dr)からなる 4ピースバンド。2022年12月に下北沢近松で初ライブを終えまだ数回しかライブを行っていないにもかかわらず心躍らせるライブを披露。この先が楽しみなバンドだ。



Kamisado

2019年12月より都内にてライブ活動を開始した4ピースバンド。 石川颯人(Vo,Gt)、平野雄大(Gt)、神保郁海(Ba)に、現在はDrサポートを迎えて活動している。90s~00sのロックリバイバルやローファイ、ハッパワー・ポップをはじめ、洋邦オルタナティブロックの影響を強く受けた楽曲が特徴。絡みを重視した2本のギター や、日本語詞を乗せつつも耳馴染みの良いメロディを持ち味とする。



ine

関澤真加也(Gt.Vo)坂口ビントロ(Ba)福田理奈(Dr)からなる3ピースバンド。
ポップミュージックから説得力のある鋭い
曲幅広い演奏で魅了するロックバンド。
企画に出ていただくことは叶わず2022年7
月に解散。



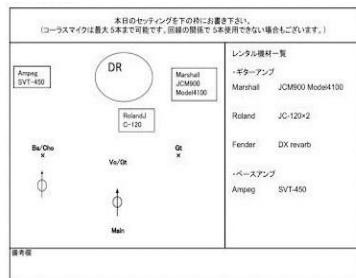
5 宣伝・告知

フライヤーを作成にあたり今回誘いたかったバンドの
雰囲気に合うような背景にし、シンプルかつ開催日、
出演者が目立つよう文字を大きく目立たせるようにし
た。

各自Twitter、Instagramにて宣伝。また、渋谷
CLUB CRAWLのHPに掲載。

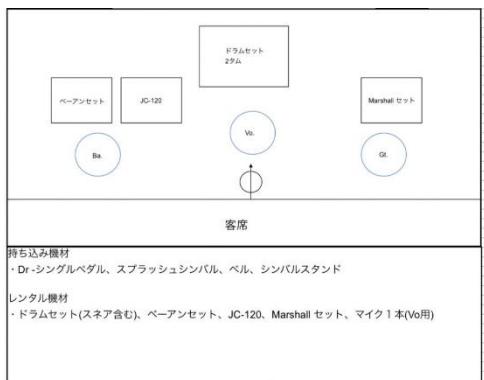


6 セット図



- ・下手Ba、センターGtVo、上手Gtコーラスマイク有、Drコーラスマイク有
- ・持ち込み機材はGtアンプ2つ(センターにVOX、上手にFender)、シンバル、スネア、その他はレンタル
- ・ワントム

CROSSONIC



Kamisado

THE NETMAN

7 当日の流れ

挨拶も含めセットリスト等の確認。

リハーサル後顔合わせを行う。

会場後お客様の入りを見てオントイムでのスタートができるか、開演後はタイムテーブル通りに進んでいくか確認。

終演後、お客様がスムーズにライブハウスを出るようアナウンス。

客ハケ後中打ち準備をし清算を行う。

中打ち後清掃をして終了。

2022.06.24(金)		担当: 天竺・鶴見田			
NINETEEN's pre. 「Up-to-date」					
ADV ¥2,000 / DOOR ¥2,500/学生 ¥1,500 DRINK ¥600 別					
REHEARSAL					
※リハーサル開始30分前には会場入りしてください。					
17:30	~	18:00	②CROSSONIC 30 min		
18:00	~	18:30	①THE NETMAN 30 min		
18:45			開場準備顔合わせ		
LIVE					
OPEN					
19:30	~	20:00	①THE NETMAN 30 min		
set 15 min					
20:15	~	20:45	②CROSSONIC 30 min		
set 15 min					
21:00	~	21:30	③Kamisado 30 min		
21:55			物販終了/客ハケ		
注意事項					
・時間厳守でお願いします。 ・建物周辺には絶対にたまらないで下さい。 ・ご迷惑な清掃、飛沫防止につとめて下さい。 ・飲食物の持ち込みは楽屋内のみでお願いします。 ・観客スペースでは1名ずつ、飲食厳禁。 ・ホールの前は必ず間めて下さい。 ・清算是、順次行います。					

8 反省点

開催1か月前には4バンド全アクト揃えて情報解禁することを目標としていたが、1か月前での時点で2バンドしか決まっておらず、2バンドのみでまず解禁を行ってもらうことにした。結果2バンドとも連絡が取れなくなり1か月前の情報解禁できなかった。前回よ

り早くブッキングに取り掛かりいいペースでブッキングができていると思っていたが、もっと早いペースでブッキングすべきだったのだなと思った。

清算の際感想を伝えるにも音楽的知識が足りずよくある言葉でしか感想を伝えられなかつたので、もっとたくさんライブを観て音楽的なことを学んでいきたいと思った。(天笠)
もっと沢山のバンドに声をかけるべきだった。

自分の知っているバンドの持ち数が少なすぎた。(知らな過ぎた)

精算で自分の思ったことを言えなかつた。

ただライブを見るだけになってしまった。

企画する毎に落ち込みすぎる。(簗田)

9　まとめ（感想）

学校の授業でのライブ製作、前回の企画を経験して学んだことやそこででてきた反省点を生かしブッキング等事前の準備、当日の運営どちらも前回の企画よりスムーズに行うことができた。よくライブを行っていたバンドを渋谷 CLUBCRAWL で観たいと思い、声をかけ実際にこのように出演という形につなげる、夢のようなことができ本当に今回の企画もいい経験になったなと思った。また企画をする機会をもらい今回の反省点を改善しさらに良い企画を打てるよう精一杯頑張ろうと思う。(天笠)

それぞれが違うタイプのバンド好きの3人で企画を考えるということで、どのようなバンド呼ぶか決める時点でかなり難しかつた。当日も諸事情で半分1人で行うことになり、精算などでバンドの皆さんとうまく話せなかつたり、進行すらうまくできなかつたけれど、企画の大変さや楽しさを学べた。また違う日に個人イベントをやるので、この反省を生かして成功させたい。(簗田)